

高岡市都市計画マスタープラン(案)概要版

1. 都市計画マスタープランとは

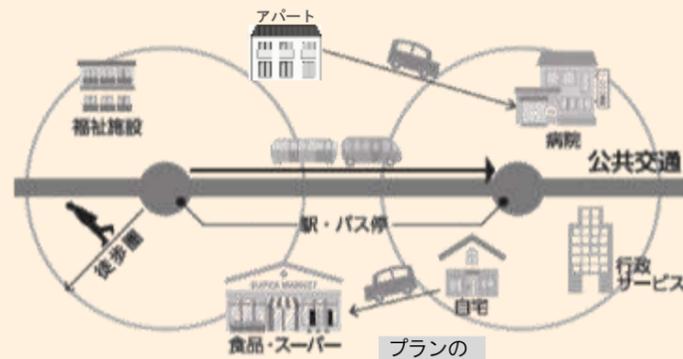
- 目的
 - ・旧市町の合併以降、人口減少や少子高齢社会の進展や、北陸新幹線の開業など本市を取り巻く情勢の変化への対応
 - ・上位・関連計画で新たに掲げた方針(将来像)を具体化
 - ・「土地利用」や「都市施設(道路、公園など)」などの都市計画に関する都市づくりの方針を定める
- 位置付け
 - ・市総合計画や県区域マスタープランの上位計画に即する
 - ・公共交通や中心市街地活性化などの関連計画と連携
- 目標年次：平成47年(2035年)
- 対象区域：都市計画区域外(福岡町五位山)も含む高岡市全域

2. 将来像

- 目指す将来像 豊かな自然と歴史・文化につつまれ
人と人が繋がる 市民創造都市 高岡
 - 将来都市構造 コンパクト・アンド・ネットワークのまちづくり
- 【コンパクト・アンド・ネットワークとは】

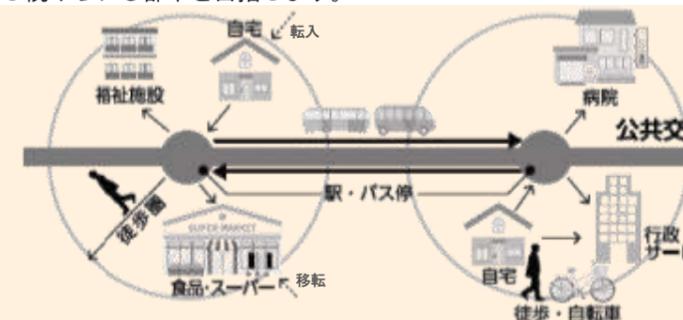
現在のまち(背景・課題)

- 高度経済成長期に生産年齢人口の拡大に対応してきた自動車中心のまちづくりのまま市街地を拡げると、道路や下水道などのインフラの維持費が増加するほか、公共交通などの維持も困難になります。
- 高齢化が進む中、自動車がなければ生活しにくい都市になります。



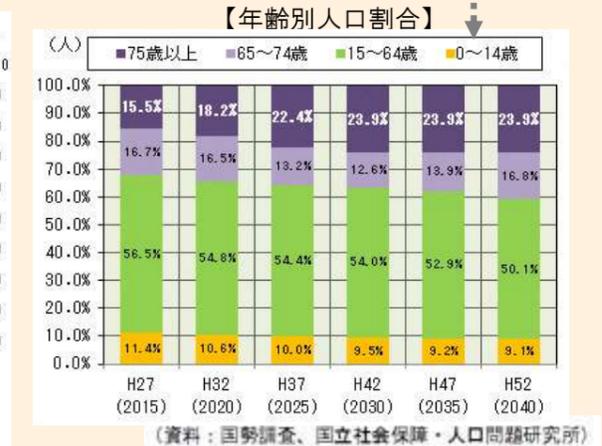
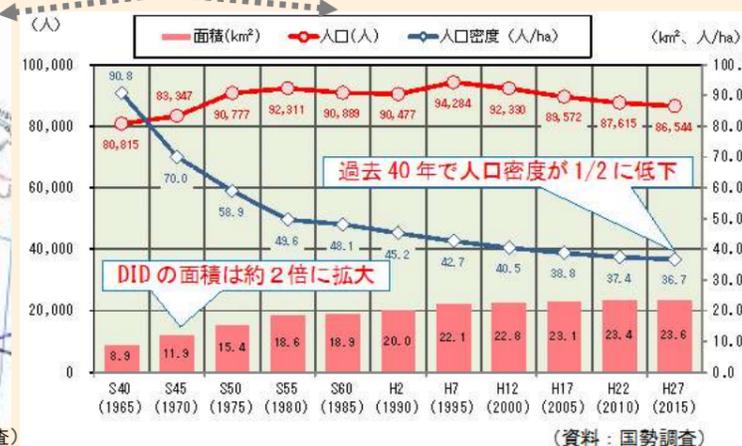
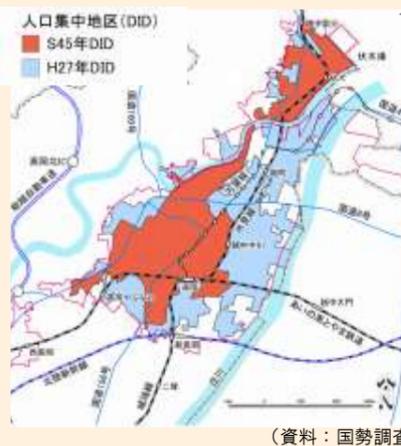
まちの将来のイメージ

- ◎ 自動車の利用を中心とした郊外でのゆとりある生活を尊重しつつも、徒歩や公共交通を活用して生活できるライフスタイルを提案します。
- ◎ 駅など公共交通でアクセスが可能な拠点周辺に居住や都市機能を集め、自動車から公共交通の利活用への転換を図ることで、持続可能で安心して暮らし続けられる都市を目指します。



3. 現況と課題

- 急激な人口の減少
H27年 → H47年
17.2万人 14.7万人
2.5万人(約15%)減少
- 市街地の低密度化
薄く広く広がった市街地
「人口密度」の減少が市民生活に大きく影響
- 空き家率の上昇
H15 13% → H25 15%
・将来的に30%超の予想
・流通していない空き家の割合はますます増大
- 高齢者割合の増加
H27 32.2% → H47 37.8%
・将来的に40%超の予想
・高齢者や子供など車を所有しない方の移動が困難になる恐れ



4. 全体構想【都市づくりの基本方針、都市整備方針】

…市全体を見渡し、6つの都市づくりの基本方針ごとに都市整備方針を掲げ施策を展開します。

人口減少・少子高齢社会の中で持続的に発展する都市づくり

- 既存ストックを利活用した**コンパクトな都市づくり**の推進
 - 充実した既存ストック(公共施設、インフラ)の有効活用
- **土地の有効利用**や高度利用の促進
 - 低未利用地や空き地・空き家の有効活用
- 既存市街地のインフラの**計画的な維持更新**
 - 新規整備から計画的な維持更新へのシフト
- 公共施設の計画的な**再編と有効活用**
 - 民間活力も導入した公共施設の計画的な再編と有効活用

「ものづくり」を中心に活気ある産業を育む都市づくり

- 県西部の都市活力を牽引する**産業の集積と育成**
 - 新規企業の誘致、未分譲地や空き工場への立地支援
- 広域交通基盤を活かした**産業基盤の整備**
 - 企業団地の造成、企業ニーズを踏まえた周辺環境の整備
- 身近な生活圏における多様な**働く場の確保**
 - まちなか居住など中心市街地活性化と連携した働く場の確保
- 地域の**商店街の活性化**、空き店舗の活用
 - 観光地と商店街を結ぶ回遊性の向上
 - 空き店舗活用に対する支援

歴史・文化と自然を活かした都市づくり

- **歴史まちづくり**の推進
 - 歴史・文化資産の保存・活用、歴史的な町並みの誘導
 - 歩いて楽しいまちづくり(ストリート構想)の推進
- **文化創造都市**の推進
 - 高岡の文化に触れる機会の充実、創造の場の創出
- 都市計画**公園等の整備**
 - 必要性を踏まえた都市計画公園等の整備・見直し
- 身近な緑を活かした**緑豊かな都市づくり**の推進
 - 身近な自然環境や農地(都市内農地含む)の保全・活用

中心市街地と周辺市街地が連携して躍動する都市づくり

- 中心市街地を含む都心エリアにおける**高次都市機能の集積**
 - 県西部の中心的役割を担う高岡駅と新高岡駅の相乗的利活用
- 周辺市街地における身近な**生活サービス機能の集積**
 - 都心エリアとの連携を図りつつ地域生活圏を形成
- **徒歩と公共交通**で暮らせる都市構造への転換
 - 徒歩や公共交通を活用するライフスタイルへのシフト
- 市街地**縁辺部**や**集落地**における**生活利便性の維持**
 - 身近な地域における生活利便性の維持
- 市街地を取り巻く**優良農地や自然環境**の保全・活用
 - 原則、市街地はこれ以上拡大せずに農地や自然と共存

広域間と拠点間の交通ネットワークが充実した都市づくり

- 大都市圏に連絡する**広域連携ネットワーク**の強化・充実
 - 新幹線や高規格幹線道路等の整備促進による交流や連携の拡大
- **拠点間連携**の骨格を担う道路ネットワークの形成
 - 環状放射道路の整備促進と戦略的道路の具体化
 - 必要性を踏まえた都市計画道路の見直し
- **都心・都市交通軸**の充実・強化
 - 市内を円滑に移動できる交通体系の構築
- 地域特性に応じた**公共交通サービス**の充実
 - 公共交通不便地域の改善に向けた取り組みに対する支援

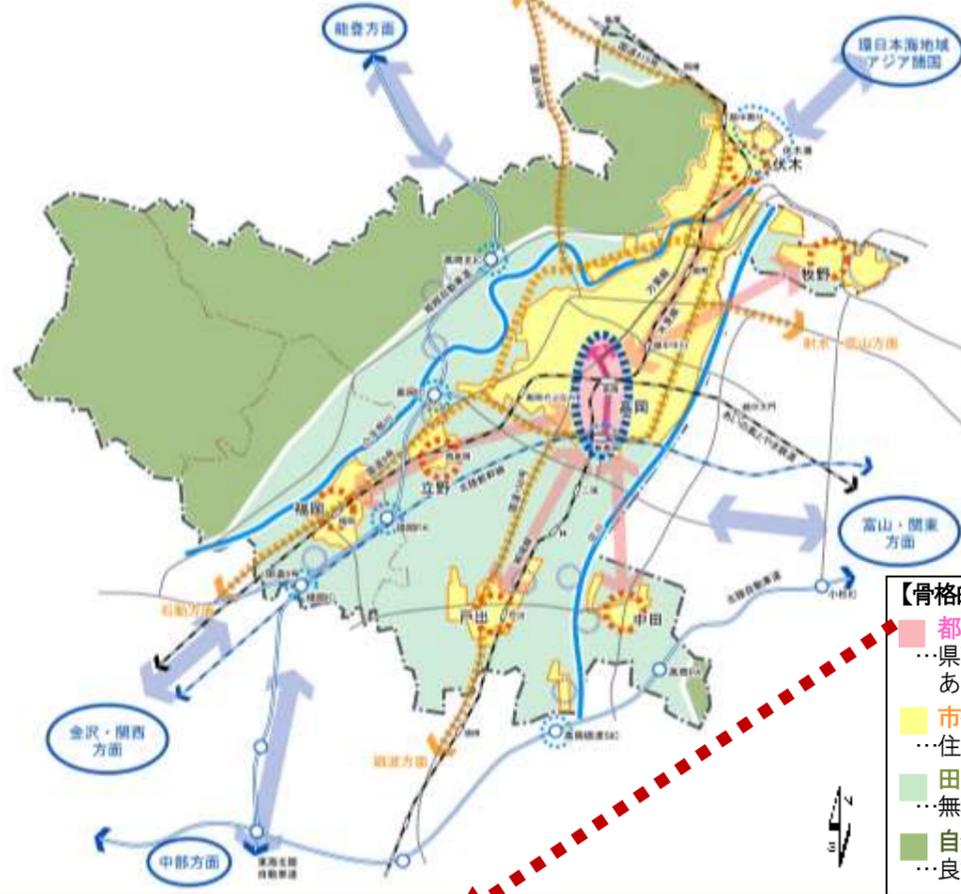
安全・安心で快適に暮らせる都市づくり

- **災害リスク**を考慮した安全・安心な都市づくり
 - 防災意識の向上など地域防災力の強化
 - 災害リスクを踏まえた土地利用の誘導
- 日常生活における**安全と安心の確保**
 - 防犯・交通安全対策の推進
 - 歩行者・自転車など安全で快適な空間整備
- 環境と共生した**快適な都市づくり**
 - 低炭素・循環型社会など環境の共生まちづくりの推進
 - 恵まれた自然景観の保全、魅力的な都市景観の誘導

4. 全体構想 … 【将来都市構造】

「コンパクト・アンド・ネットワーク」のまちづくりの考えに基づき、都市機能等の集約を目指す「拠点」、都市や拠点間を結ぶ「連携軸」を設定するほか、土地利用の大きな区分を示す「骨格的エリア」の区分を行います。

【将来都市構造図】



【拠点の設定】

- 広域都市拠点**
…県西部の中核都市にふさわしい高次都市機能の集積を図る拠点
都心エリア（新高岡駅～高岡駅～中心市街地）
- 地域生活拠点**
…身近な生活サービス機能の集積を図る拠点
周辺市街地エリア（伏木、戸出、中田、牧野、立野、福岡）内の中心となる駅等の周辺
- 産業拠点**
…産業の集積を図る拠点
- 広域交通結節点**
…大都市圏等との連携を図るための高速交通網の結節点（IC、新高岡駅）

【連携軸の設定】

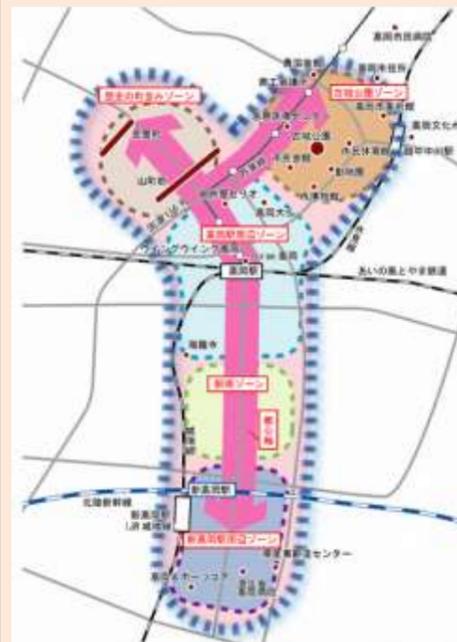
- 広域交流軸**
…大都市圏等との連携を図るための高速交通網
- 都市間連携軸**
…近隣都市との連携を図るための鉄軌道、道路
- 拠点間連携軸**
…広域都市拠点と地域生活拠点との連携を図るための鉄軌道、道路
- 都心軸**
…中心市街地と高岡駅や新高岡駅との連携を強化するための鉄軌道、道路

【骨格的エリア区分】

- 都心エリア**
…県西部地域の中核的都市としてふさわしい、にぎわいと魅力ある空間の創出を図るエリア
- 市街地エリア**
…住居、商業、工業等の都市的土地利用を計画的に行うエリア
- 田園環境エリア**
…無秩序な開発の抑制とともに田園環境の保全を図るエリア
- 自然環境エリア**
…良好な自然環境の保全を図るエリア

【都心エリア】

歴史的な経緯や都市機能集積等の特性に応じて5つのゾーンを設定します。



① 古城公園ゾーン

…古城公園、美術館や博物館などの文化交流、及び既存に立地する施設を中心に高次都市機能を集約するゾーン

② 歴史の町並みゾーン

…山町筋や金屋町を中心に歴史・文化を活かした交流・観光の拠点となるゾーン

③ 高岡駅周辺ゾーン

…県西部地域の交通結節点としての立地特性を活かした高次都市機能や交流・観光に資する多様な都市機能を集約するとともに、商業・業務機能の充実を図るゾーン

④ 駅南ゾーン

…住宅と商業施設が混在しており、周辺環境と調和のとれた良好な居住環境の形成を図るゾーン

⑤ 新高岡駅周辺ゾーン

…大都市圏と飛越能地域との広域的な交通結節点としての立地条件を活かした高次都市機能や交流・観光機能等の誘導を図るゾーン

【土地利用の区分】

将来都市構造のエリア区分を基本に、将来目指すべき土地利用の方向性を示します。今後、この土地利用方針を踏まえつつ、土地利用計画（用途地域等）の見直しを検討します。

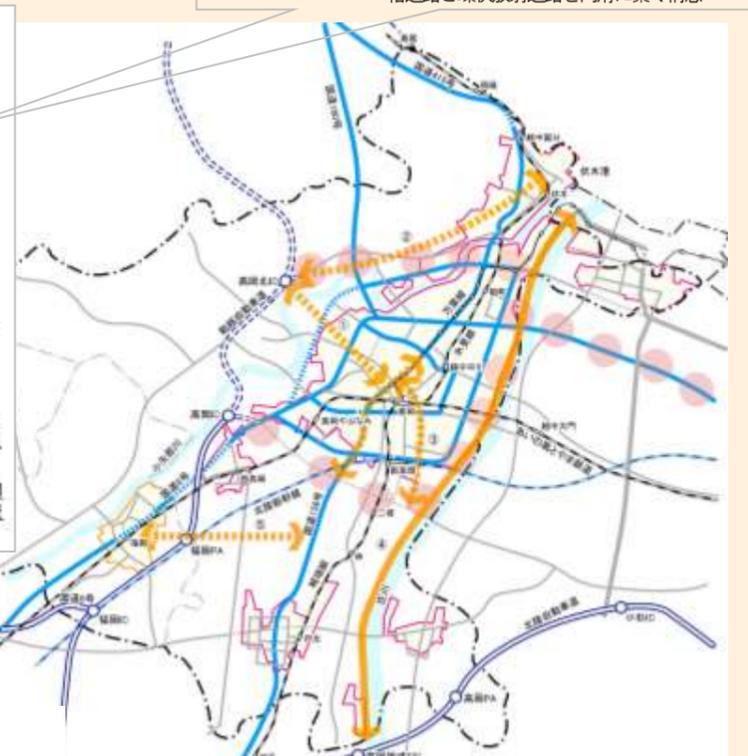
系統	区分	説明
住居系	一般住宅地区	ゆとりある低層住宅を中心とする地区
	複合住宅地区	住宅を中心に商業業務の立地も許容する地区
商業系	広域商業地区	市の中心的な商業地と高次都市機能が集積する地区
	生活商業地区	商業施設と身近な生活サービス施設が集積する地区
工業系	工業地区	企業団地をはじめ工場等生産施設が集積する地区
	流通業務地区	流通業務関連施設が集積する地区
自然系	産業支援地区	産業支援施設や研究開発施設が集積する地区
	農業振興地区	優良農地を保全し農業の振興を図る地区
	田園集落地区	市街化を抑制しながら良好な集落環境を保全する地区
	自然環境保全地区	良好な自然環境の保全を図る地区

【道路整備方針図】

本市の市街地の骨格を形成し、市内外の円滑な移動を確保するための道路の配置及び整備の考え方を示します。

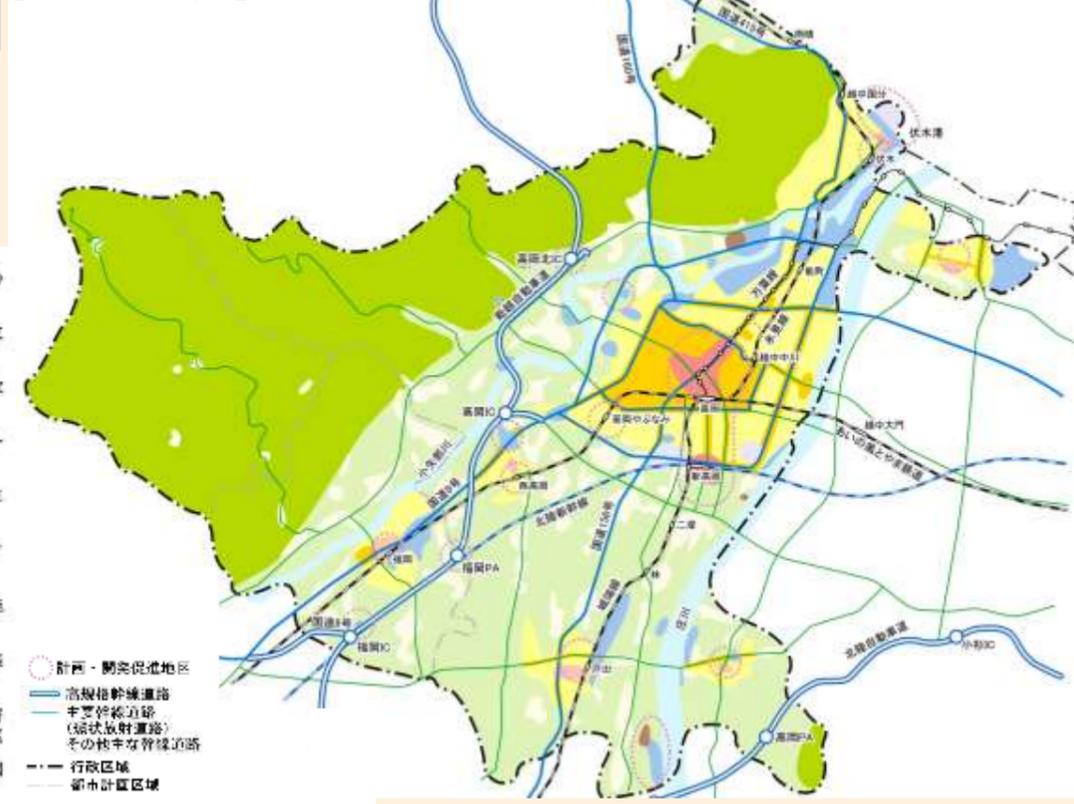
今後、この道路整備方針図を踏まえつつ、道路整備を検討、推進します。

- 広域交通ネットワーク
 - 高規格幹線道路
 - 地域高規格道路
 - 骨格道路ネットワーク
 - 主要幹線道路
 - その他の幹線道路
 - 幹線道路
 - 戦略的的道路
 - 戦略的的道路
- アクセス強化を図る拠点は以下の通り。
 ① 高岡北 IC～高岡駅
 ② 高岡北 IC～伏木外港
 ③ 高岡駅～新高岡駅
 ④ 高岡 IC～新高岡駅～高岡北 IC
 ⑤ 福岡地区～国道156号～新高岡駅
- ※図に示す戦略的的道路①、②は、各拠点間のアクセス強化を図るイメージであり、ルートを示すものではありません。
 ※破線部は、暫定供用中・未整備区間であり、現在整備中もしくは今後整備を予定するものです。



- 広域交通ネットワーク…大都市圏に連絡する高規格幹線道路と、地域相互の交流や港湾への連絡等を強化するための地域高規格道路によって構成されるネットワーク
- 骨格道路ネットワーク…市内交通の円滑な処理と拠点間連携の骨格形成に向けて、環状放射型を基本として計画される主要幹線道路（環状放射道路）のネットワーク
- 戦略的的道路構想…市街地と駅、港、IC等の広域交通拠点間を概ね10分で結ぶ「10分圏域」の形成を目指し、高規格道路と環状放射道路を円滑に繋ぐ構想

【土地利用方針図】



5. 地域別構想 … 【まちづくりの方針、テーマ】



都心エリア

都心エリア 【まちづくりのテーマ】

- ◎ 将来にわたり多様な世代が居住する都心づくり
- ◎ 多くの都市機能がコンパクトに集積した都心づくり
- ◎ 広域的な交流・連携の中心となる都心づくり
- ◎ 高岡の歴史・文化を継承する都心づくり

歴史の町並みゾーン

「住む人」の安全・安心を育み、「来る人」が高岡らしい歴史・文化を感じられるまちづくり
 > 歴史・文化を活かした交流・観光の拠点となるゾーン

古城公園ゾーン

「住む人」が潤いある便利な生活を育み、「来る人」がまちなかの自然や歴史を堪能できるまちづくり
 > 文化、交流や商業業務機能を中心とした高次都市機能を集約するゾーン

高岡駅周辺ゾーン

中核都市としての都市機能の集積を図り、「住む人」と「来る人」の活動を支えるまちづくり
 > 交流、観光や商業業務機能を中心とした多様な高次都市機能を集約するゾーン

駅南ゾーン

利便性が高く良好な居住環境の中で多様なライフスタイルを実現できるまちづくり
 > 沿道サービスや業務機能と調和した良好な居住環境の形成を図るゾーン

新高岡駅周辺ゾーン

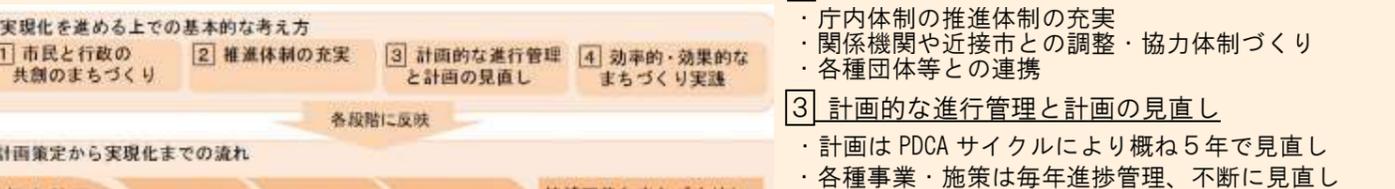
「来る人」を温かくもてなすまちづくり
 > 交流・観光機能を中心とした高次都市機能の誘導を図るゾーン



6. 実現化方策

コンパクト・アンド・ネットワークのまちづくりの実現へ向け次のとおり取り組みます。

■ 基本的な考えと実現化までの流れ



1 市民と行政の共創のまちづくり

- ・ まちづくりの情報発信と啓発
- ・ 市民が主役のまちづくりの推進、支援
- ・ 人材の育成・ネットワーク化

